

**菊名：**地名の由来は相模国三浦郡菊名邑の豪族菊名一族が開発した。または蓮勝寺の山号「菊名山」からなどの説あり。

### 獅子ヶ谷市民の森 (面積18.5ha)

鶴見区の西部。港北区との境にある丘陵地帯。80%が北斜面で、小さな池が3と4つの広場がある旭台広場付近は、標高約45m、鶴見区の最高点。西谷広場の西谷戸池は地下水をポンプで汲み上げた人工の池。この地域の地下に堆積した有機物の影響のため、水は茶褐色。

獅子ヶ谷というのは、祭りの際に獅子舞を司っていたことから、また、大豆戸(まめど)は、神様のお供えとなる豆を神社に奉納する地区であったことに由来。

### みその公園「横溝屋敷」 (横浜市の指定文化財)

江戸時代の豪農だった横溝家の民家を保存。屋敷は茅葺き屋根の母屋・表門(長屋門)・穀蔵・文庫蔵・蚕小屋からなる。建築年代は江戸時代末期から明治時代中期に至る。建物の中には農村生活に関する資料や古文書が展示されている。

### 師岡熊野神社

神亀元年(724)師岡一帯の土地を開いた全寿仙人が創立。かつては関東の熊野信仰の拠点だったという。筒粥神事は横浜市指定無形民俗文化財。御社紋は「三つ足烏」(八咫烏)(初代神武天皇が熊野の山中で道に迷われた時、天皇をお導きするために使われたのがこの鳥)でありサッカー日本代表のエンブレムと同じで関係者のお参りも多い。アカガシを中心とした社叢林は県の天然記念物。市街地の、極めて自然に近い常緑広葉樹林として貴重。

### 大倉山公園梅林

東急が東横線開通直後に用地を買収して整備、乗客誘致のために梅林として公開。当時「太尾公園」と呼ばれ、駅名も「太尾駅」であったが、昭和9年に駅名が「大倉山駅」に改名、公園の名称も「大倉山公園」に改められた。現在は面積1.1haの敷地に紅梅白梅合わせて約20種150本(180)が植えられている。